

進路
特集

国公立大学合格者インタビュー

芽高新聞

再刊 341 号

北海道芽室高等学校

新聞局

河西郡芽室町東めむろ

1条北1丁目6

発行責任者

長尾 紗和

きんぎょ
Vol.50

永井光来

3年D組の永井光来です。誕生日は9月9日の獅子座、B型です。趣味は韓国ドラマを見ること、行ってみよう場所が済州島です。好きなお

にぎりの具はエビマヨで、目玉焼きには醤油をかけます。好きな曲はSEKAINOOWARのインスタントラジオです。もしドラえもん

道具が使えたらタイムふろしきを使いたいです。今年の抱負は「生きる」とです。理由は一人暮らしをするので生活に慣れていきたいからです。

勉強習慣を当たり前前に

先輩が語る合格への秘訣

今年の3年生も様々な進路に進んでいる。そして今年も国公立大学の合格者が出た。そこで今回は、釧路公立大学に合格した越智勇斗さん(3C)と公立はこだて未来大学に合格した内田琉久さん(3D)に合格までの道筋と、後輩へのアドバイスを聞いた。

越智勇斗さん(3C)は学校選抜型推薦で釧路公立大学経済学部合格した。いつから釧路公立大学に行こうと決めたのかは「2年生の最初くらいに行こうと決めた。その後、3年の8月頃にオープンキャンパスに行った」と話す。

入学後に学びたいことは「経済について深く学びたい」。卒業後は「公務員になりたい」と夢を語った。

内田琉久さん(3C)も同じく学校選抜型推薦で、公立はこだて未来大学システム情報科学部に合格した。はこだて未来大学に行こうと決めたのは「2年の三者面談の時」という。

入学後に学びたいことは「情報系の大学なのでプログラミングについて

て学びたい。卒業後は「具体的には未定だが、地域に携わる仕事があった」と語った。

一日の勉強時間について聞くと二人とも「平日は2時間、休日は3〜4時間」と教えてくれた。

最後に国公立大学を目指す1、2年生に越智さんは「学校の勉強は基礎基本なのでしっかりとすべき」、内田さんは「毎日勉強することを習慣化すること、評定を下げないようにすること」とアドバイスくれた。(長尾)

進学合宿
今年も宿泊せず

1、2年生対象の進学合宿講習が1月7日、



生徒にアドバイスをするベネッセコーポレーションの奥野佑成さん

11日に行われた。12日にも予定されていたが大雪のため中止。なお、今年も新型コロナウイルス感染症の森研修センターではなく芽室高校にて日帰りの日程で参加者は6名だった。11日はベネッセの講師から生徒一人一人へのアドバイスがあった。(松井)

その1 和出汁の美味しい(?)レシピ
その2 コーンを全部飲み切ろう

先日、本校の自販機に和出汁が登場した。味が薄いのでアレンジを考案した。人気のコーンスープは粒の飲み残し、排水溝に入る事故が発生している。そこで粒を全て飲み干す方法をアンケートで募集した。

和出汁を使用したアレンジレシピを試す和出汁(2B)のコーンを最後まで飲み干せる方法」は真鍋雄孝さん(2B)考案の「開封前に20秒間ひっくり返し、開封後、飲み口の下を回ませて飲む」で無事成功。見事発見に至った。アンケートに協力してくれた皆さん、ありがとうございました。(山口)

和出汁のアレンジを村元翔(つばさ)さん(2B)に試してもらった。カップ麺は「普通に食べたほうが美味しい」、味噌汁は「大分味が濃くてキツイ」、そして鮭茶漬けは「鮭部分は美味しいが味が薄い」と語った。

編集後記

皆さんあけましておめでとうございます。めでたうございませう。年が明けたなと思ってももう冬休みも終わっていました。時の流れとは早いものですね。

ところで皆さんは正月にお年玉を貰いましたか。私はゲームで推しのイベントやガチャが連続で来て金欠オタクにな

顧問
石森由香利
横濱 優子
局長 長尾 紗和(2D)
副局長 奥村 愛可(2C)
編集長 佐藤 力也(2B)
山口 和真(2B)
木村 空(2D)
松井陽花莉(2D)
田中 涼葉(1A)
近藤 麻央(1C)
石森由香利
横濱 優子